

キャラクター名 ラヴィア・ハイパイストス	プレイヤー名
-------------------------	--------

種族	ドワーフ	種族特徴	暗視、剣の加護/炎身		
生まれ	拳闘士	性別	女	年齢	20
冒険者Lv	13	経歴	命を救われたことがある		
経験点	0		師と呼べる人物がいる 決して叶わない願いがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
技	6	器用度	15	13	2	36	6	グラップラー	9		
		敏捷度	2	1		9	1	マジテック	1		
体	9	筋力	9	2		20	3	レンジャー	7		
		生命力	11	22		42	7	エンハンサー	5		
心	5	知力	4			9	1	アルケミスト	3		
		精神力	14	6		25	4	アーティザン	13		

戦闘特技				言語			会話	読文
追加攻撃	220 p	インファイト	1-284p	交易共通語	○	○		
投げ攻撃	225 p	魔器習熟S	AG43p	ドワーフ語	○	○		
カウンター	2120p			魔動機文明語	○	○		
鎧貫き	1B39 p							
治癒適性	2122 p							
不屈	2123 p							
魔器習熟A	AG43p							
投げ強化	1-281p							
頑強	1-279p							
超頑強	1B29 p							
牙折り	2-232p							

練技/呪歌/騎芸/賦術		
ビートルスキン	魔法防御特化/-2&-2	
メディテーション	抵抗力増強/+1	
アンチボディ	命中超増強/+1	
キャッツアイ	命中極増強/+1	
デーモンフィンガー	魔法ダメージ超軽減/-2	
バークメール	抵抗力超増強/+1	
パラライズミスト	吸精の武器	
クラッシュファンク		
防護点増強/+1		
HP増強/+5		
魔法ダメージ軽減/-1		
命中増強/+1		
防護点超増強/+1		
防護点特化/-2&+3		

技能	技能	基本	基本	基本	追加	鎧と盾				
	レベル	命中力	回避力	ダメージ		必要ランク	命中	回避	防護	
ファイター	0					鎧	専用ルミナスクローク	1		4
グラップラー	9	15	10	12		盾				
フェンサー	0					その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				2
シューター	0					回避技能	グラップラー	合計値	10	8

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力														
								3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
専用ルミナスナックル 【吸精の武器】	1H	7	1	2d+ 16	10	14	17														
ルミナスブーツ	1H#	11	-1	2d+ 14	10	14	31														
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	16 m	48 m	2d+ 10	8	113	魔動機術	1	2			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 20	2d+ 18	30							

装備品	説明	装備品	説明
頭 恨みの鉢巻			
耳 マグスフィア (小)			
顔			
首 ポーションインジェクター	IN：デクスタリティポーション		
背中 野伏の英雄のマント		アーティザンマント/2	【魔法ダメージ軽減/-1】 【魔法ダメージ超軽減/-2】
右手 アーティザンリング/3	【抵抗力増強/+1】 【抵抗力超増強/+1】 (HP増強/+5)	左手 信念のリング	
腰 専用化真・ブラックベルト			
足 韋駄天ブーツ			
その他専用化アルケミーキット			

その他メモ	自動失敗
とある拳術家の門下生であったが、ある日に蛮族の襲撃により師弟共々皆殺しにされ、自身もその時に命運を終えかけるが、偶然にも通りかかった現代において生き残りである魔工士に助けられ、九死に一生を得る。	チェック □□□□⑤
それからはその魔工士に師事し、いつかは一流の魔工士となり、師匠に恩返ししようと考えていたが、その前に師は世界してしまう。彼女の願いは、ただひたすらに師より受け継いだ魔工技術の躍進。師の技術こそが世界であったと証明すること。	□□□□⑩
決して叶わぬ願いでも、その恩に報いる為、彼女は魔器を振るう。	□□□□⑮
2度も師の死に目に立ち会った事から、自分には死が付きまとうと思っており、他人とは距離を置きがち。	□□□□⑳
しかし根は純粹で人懐っこく、そんな自分との本質との間で揺れ動いている。	□□□□㉕
ドワーフにしては高すぎる身長がコンプレックス。	□□□□㉙
	□□□□㉚

